

リョナ地獄
—格闘女神、散る—



約束して

この大会で優勝すれば
二度とこの子に手を
出さないって

もちろんですとも…

この大会の優勝賞金は
5億…
それだけあれば貴女の
商品価値を考慮しても
十分に元が取れます

優勝すれば…ね…



非合法に行われる
格闘大会での
優勝賞金…

奴の狙いは本当に
それだけなの…？

では私はこれで…

観客席から貴女の
ご健闘を応援して
おりますよ…フフ…

マ…
マ…
ママ…





ユウ...

あ...いけないっ

.....っ

ママ...
敗けないで...

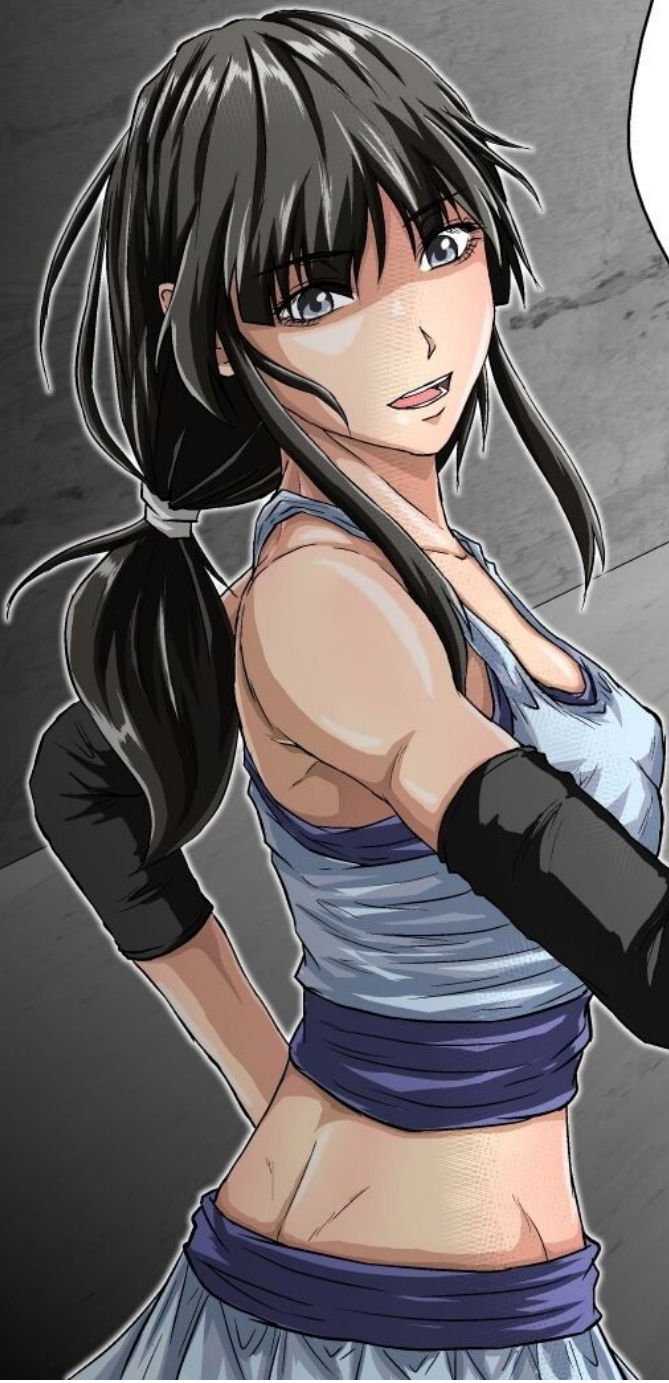
ユウ…
私の顔を見て…

何も心配しなくて
いいのよ…

あなたを守る為だもの
絶対に負けやしないわ

んっ…





じゃあ…
行ってくるわね

さあっ!!いよいよ登場です!!
一回戦第二試合…
“格闘女神”
華澄選手の入場ですっ!!

ク
ッ

格闘女神の
処刑ショーか…
興奮しちゃうよおっ!!

ザワ...

お...オレずっと
ファンだったんだ...!!

この選手に関しては
解説不要でしょうっ!!

デビュー以来無敗を誇る
最強の女格闘家——
“格闘女神” 華澄——っ!!!

ザワ...

あの身体...
堪らねえなあ...!!

おいっ...!
ホントに出て
来やがったぜ...!!



おいおい…
マジで上玉じゃねえか
勃起しちまうぜ

怪我する前に降参して
俺とイイコトしようぜえ？

あら…
お褒めいただいて
光栄だわ

でも残念ね…
私、弱い男には興味ないの

この地下格闘の世界で
果たして通用するの catt!!?
注目の一戦が始まりますっ!!

一回戦 第二試合

“格闘女神”
華澄

V.S.

“クラッシャー”
虎次郎

勝者 一華澄一

膝蹴り一閃——っ!!

強いっ!!
格闘女神の名は伊達
ではなかった!!
鮮やかな勝利だ!!

げばあっ!?

ヒッ
ン
ッ

二回戦 第一試合

“格闘女神”
華澄

一回戦は見事な勝利を
飾った華澄選手
二回戦もこの勢いで
勝ち上がれるかっ!?

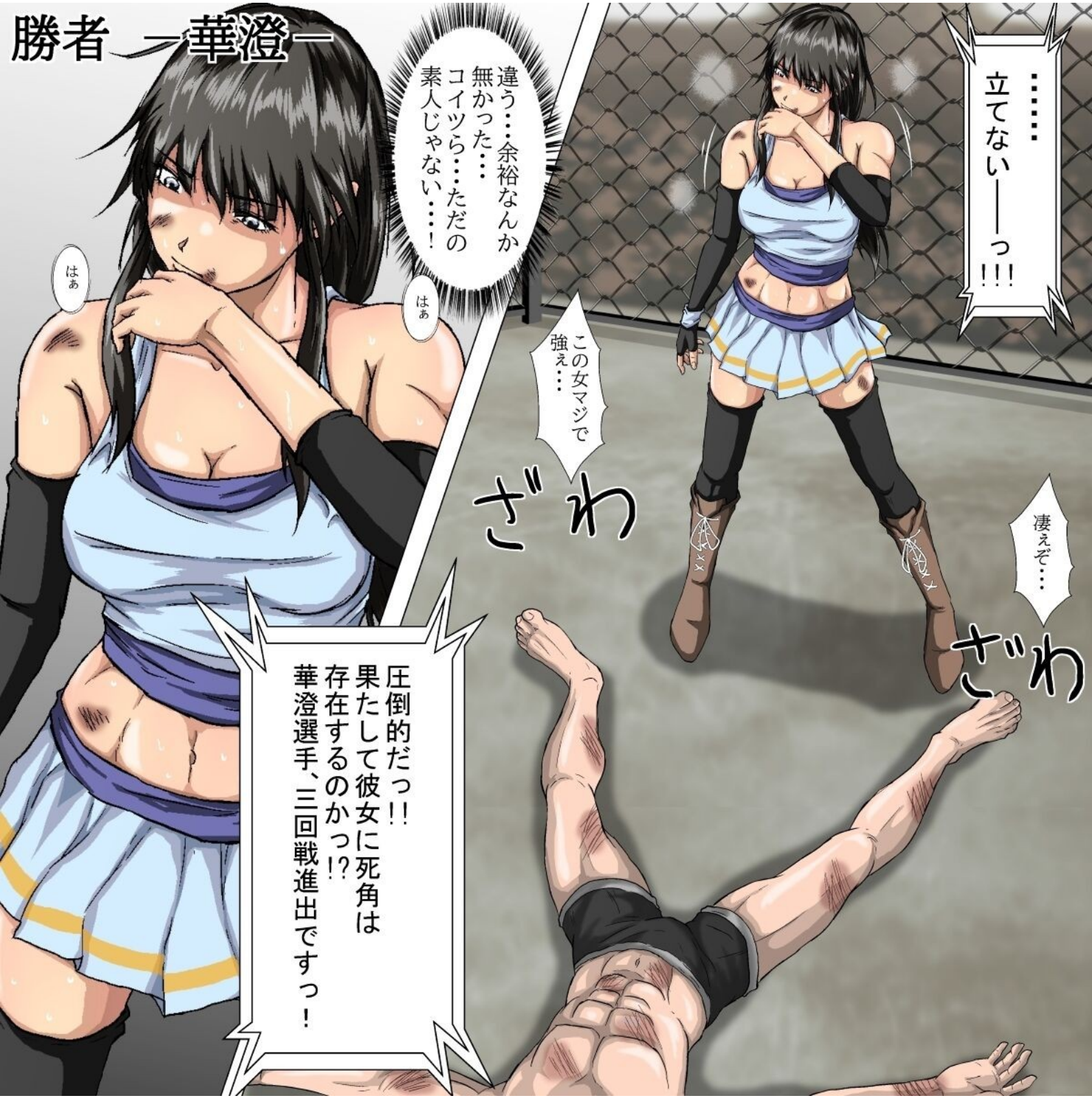
コイツ…
さっきのヤツとは
違う…!!

V.S.

お前…
女のくせに本当に
つえーんだな

“サブミッション・マスター”
村井 亘

勝者 — 華澄 —



違う…余裕なんか
無かった…
コイツら…ただの
素人じゃない…!!

……
立てない——っ!!!

この女マジで
強え…

凄えぞ…

ざわ

ざわ

圧倒的だっ!!
果たして彼女に死角は
存在するのかっ!?
華澄選手、三回戦進出ですっ!

はあ

はあ

三回戦 第四試合

“巨神兵”
キム・ホフマン

V.S.

な……んなの
コイツ……っ

フッ

フッ

フッ

生意気な小娘を
ぶっ殺せえっ!!

うおおおおっ!!
これは勝てるっ!!

出たあ——っ!!
身長2m超の巨人!!
絶望的な体格差の前に
格闘女神はどう挑むのかっ!?

“格闘女神”
華澄





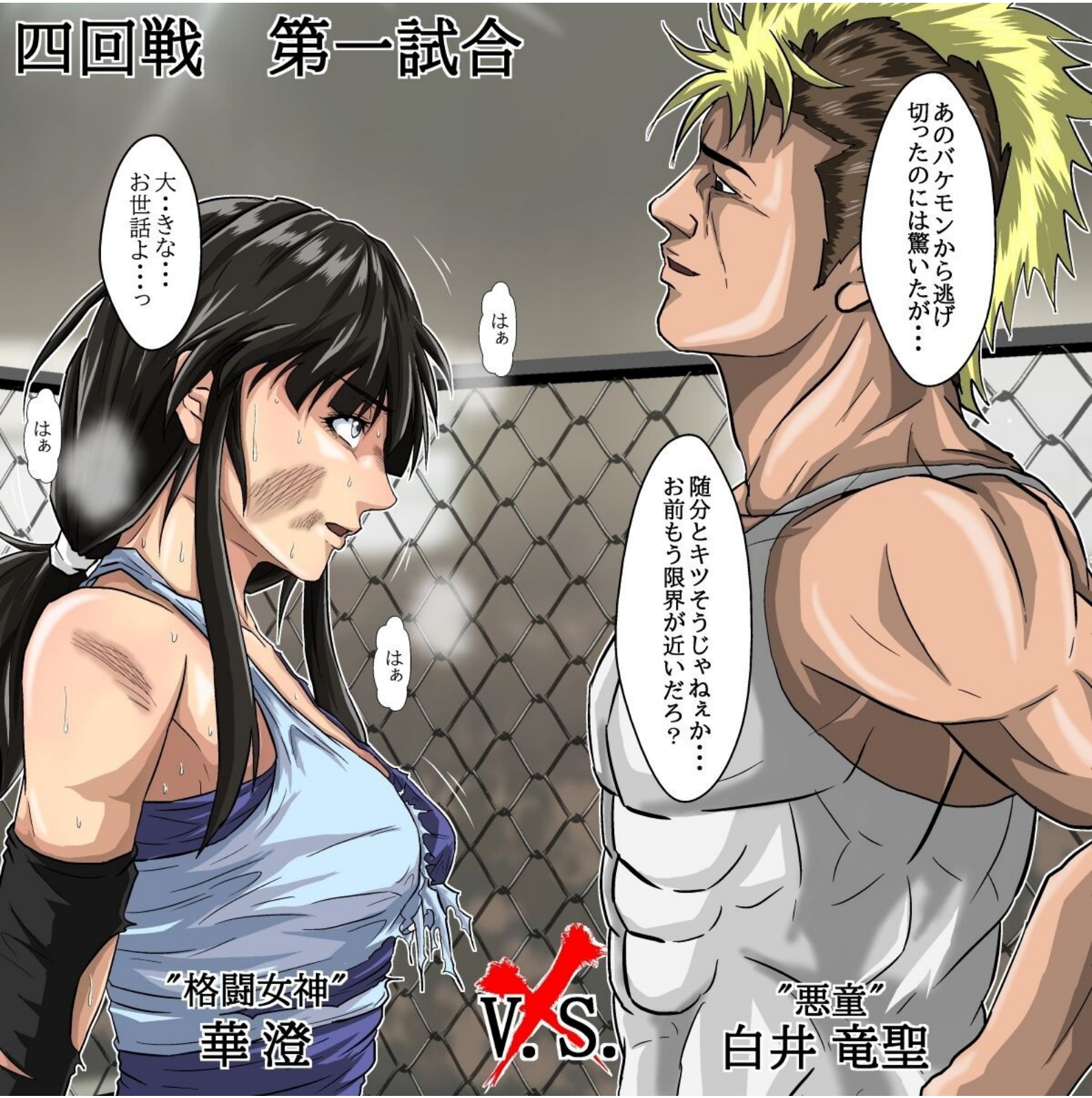
ホフマン選手強引な反撃ーっ!!!
しかしこれを紙一重で躲すっ!!!
果たして華澄選手に一発
入れることができるのかっ!?

じよ・冗談じゃないわ...
こんなの一発だってまともに
もらえるもんですか...っ!

勝者 — 華澄 —



四回戦 第一試合



大：きな…
お世話よ…っ

はあ

はあ

はあ

あのバケモンから逃げ
切ったのには驚いたが…

随分とキツそうじゃねえか…
お前もう限界が近いだろ？

“格闘女神”
華澄

V.S.

“悪童”
白井 竜聖

……
四回戦の勝者は……
華澄選手です……

あの女まさか準決勝にまで
駒を進めるとは……
正直驚いたよ……だが……

華澄がまた勝ち上がった
ようですね……

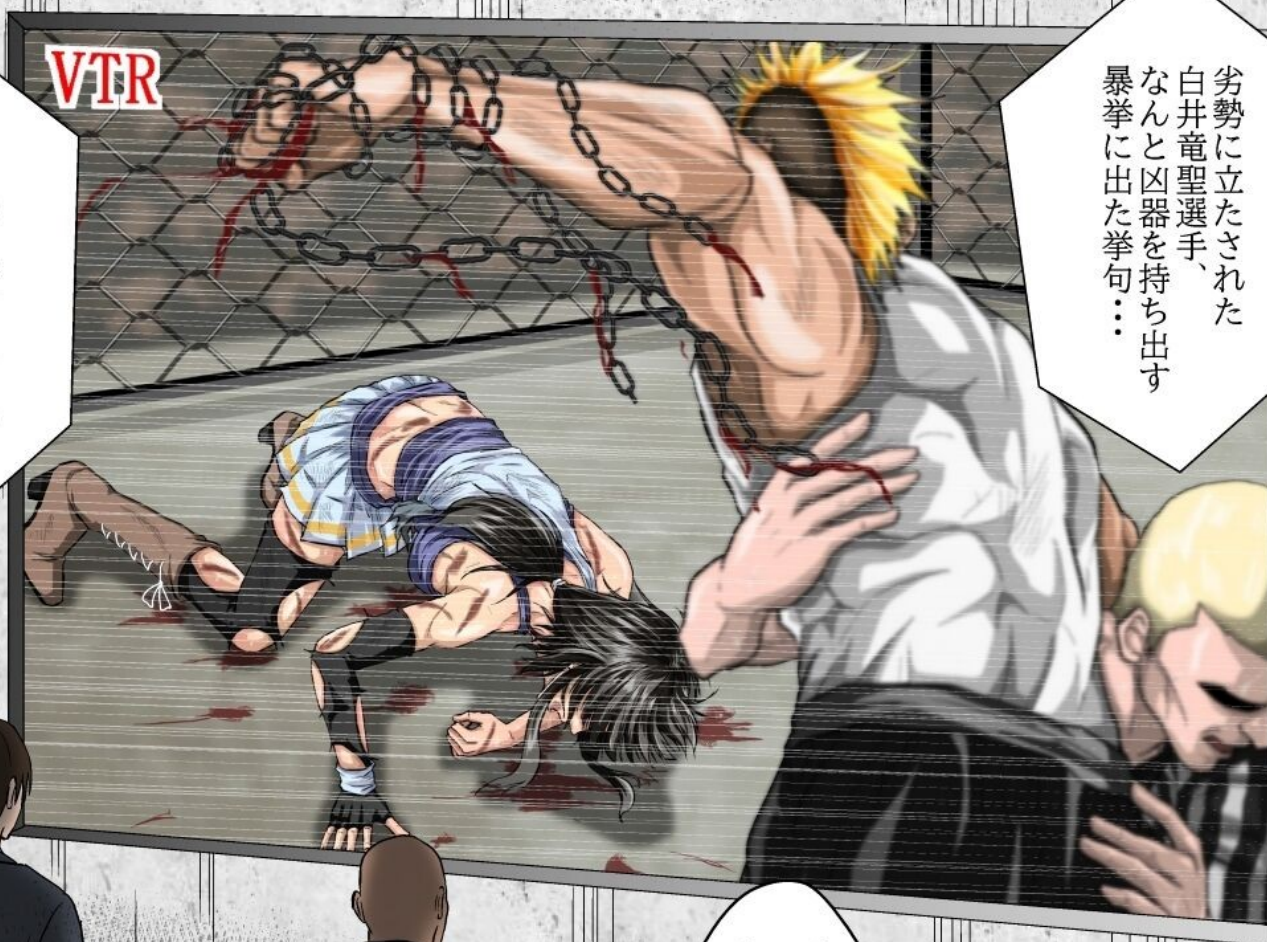
さあっ!!
しかしこの四回戦は大変な……
あつてはならない事態が発生
してしまいましたっ!!

劣勢に立たされた
白井竜聖選手、
なんと凶器を持ち出す
暴挙に出た挙句……

その後も審判の制止を
振り切つて華澄選手に
暴行を加え続けて
しまいました……

負けそうになると
反則を犯すあの男の
『悪癖』には困ったもんだ……

申し訳ありません……
何ぶん単細胞なもので……

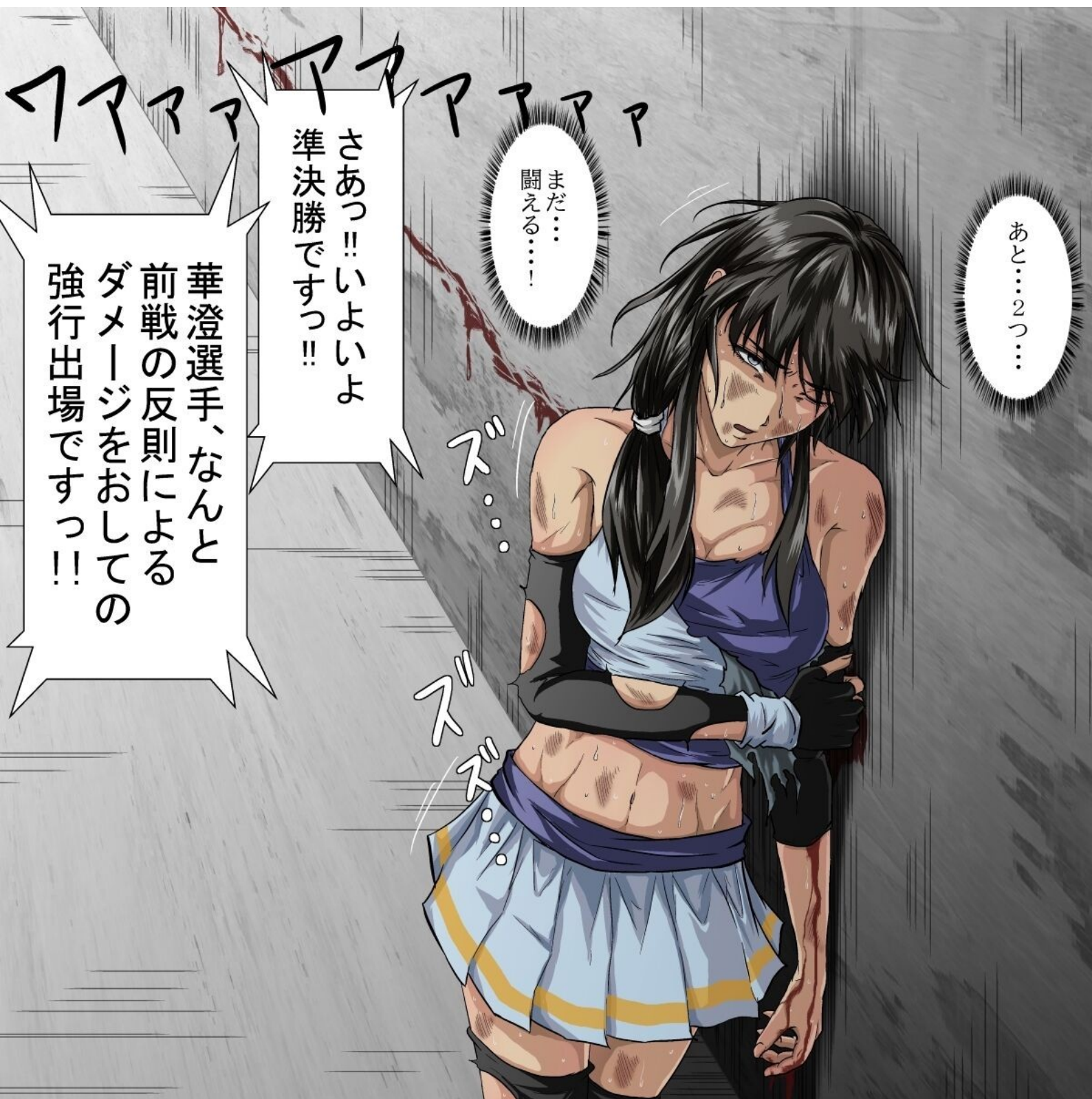


勝者一華澄一
(相手選手の反則負け)



ゆっくり！
慎重に運べっ！
脳震盪を起こしてるっ

こ…これは大変な
ことになりました…!!
勝利した華澄選手が担架で
運ばれて行きます…!!
この状態では次の準決勝は
絶望的でしょう…!!



あと...2つ...

まだ...
闘える...!

さあっ!!いよいよ
準決勝ですっ!!

華澄選手、なんと
前戦の反則による
ダメージをおしての
強行出場ですっ!!

今の状態じゃ
そう長くは
闘えない……っ!!

一気に決めて
少しでも決勝に
体力を残さないと……!!

ハア……

ハア……

満身創痍の華澄選手っ!!
対するは2連覇中の絶対王者
ジャック・ブラッドリィ選手っ!!
“皇帝” V.S. “女神” !!
勝つのはどっちだっ!?

ちっ……

なぜ棄権しなかった……
貴様など闘う価値もないわ

“皇帝”
J・ブラッドリィ

V.S.

“格闘女神”
華澄

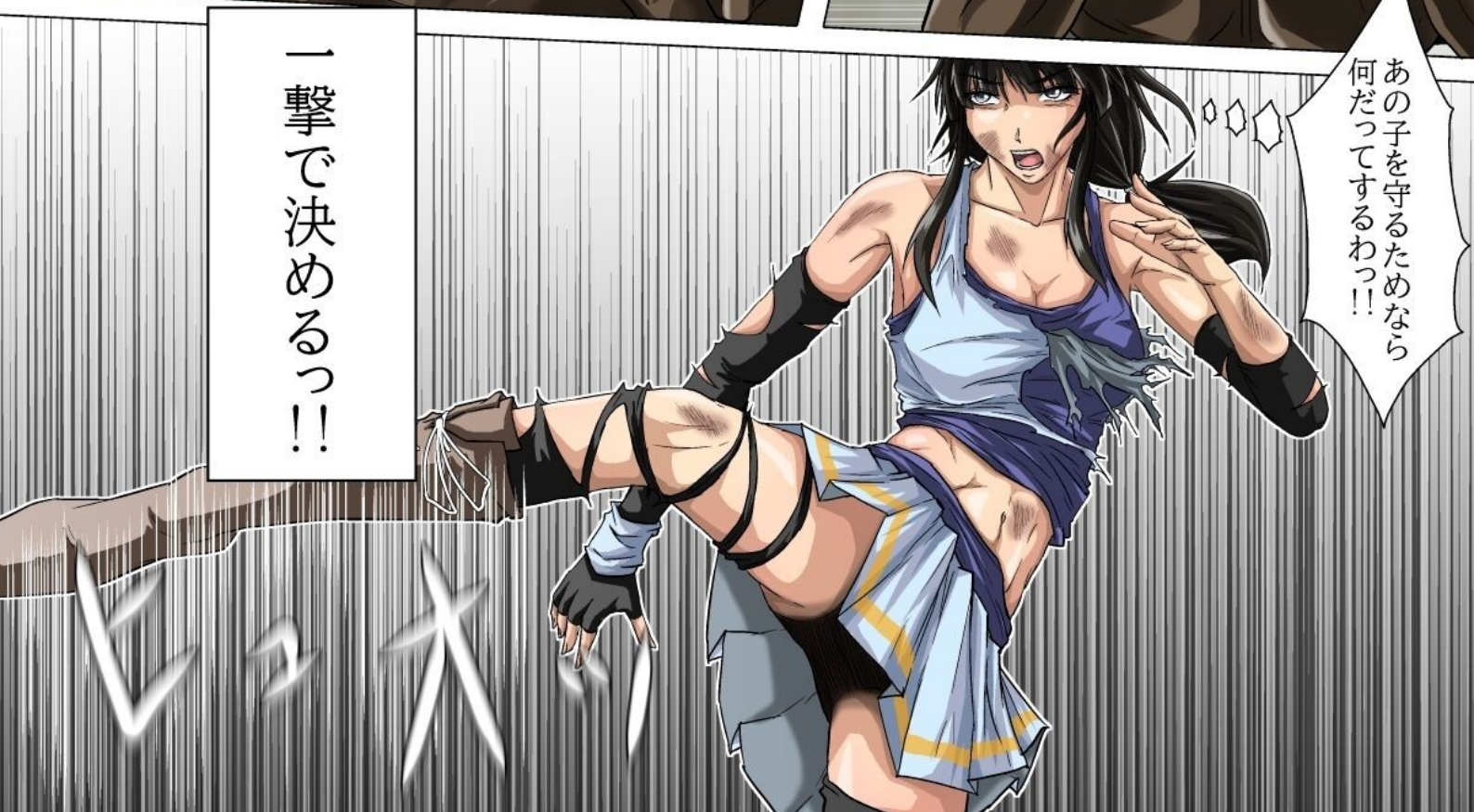
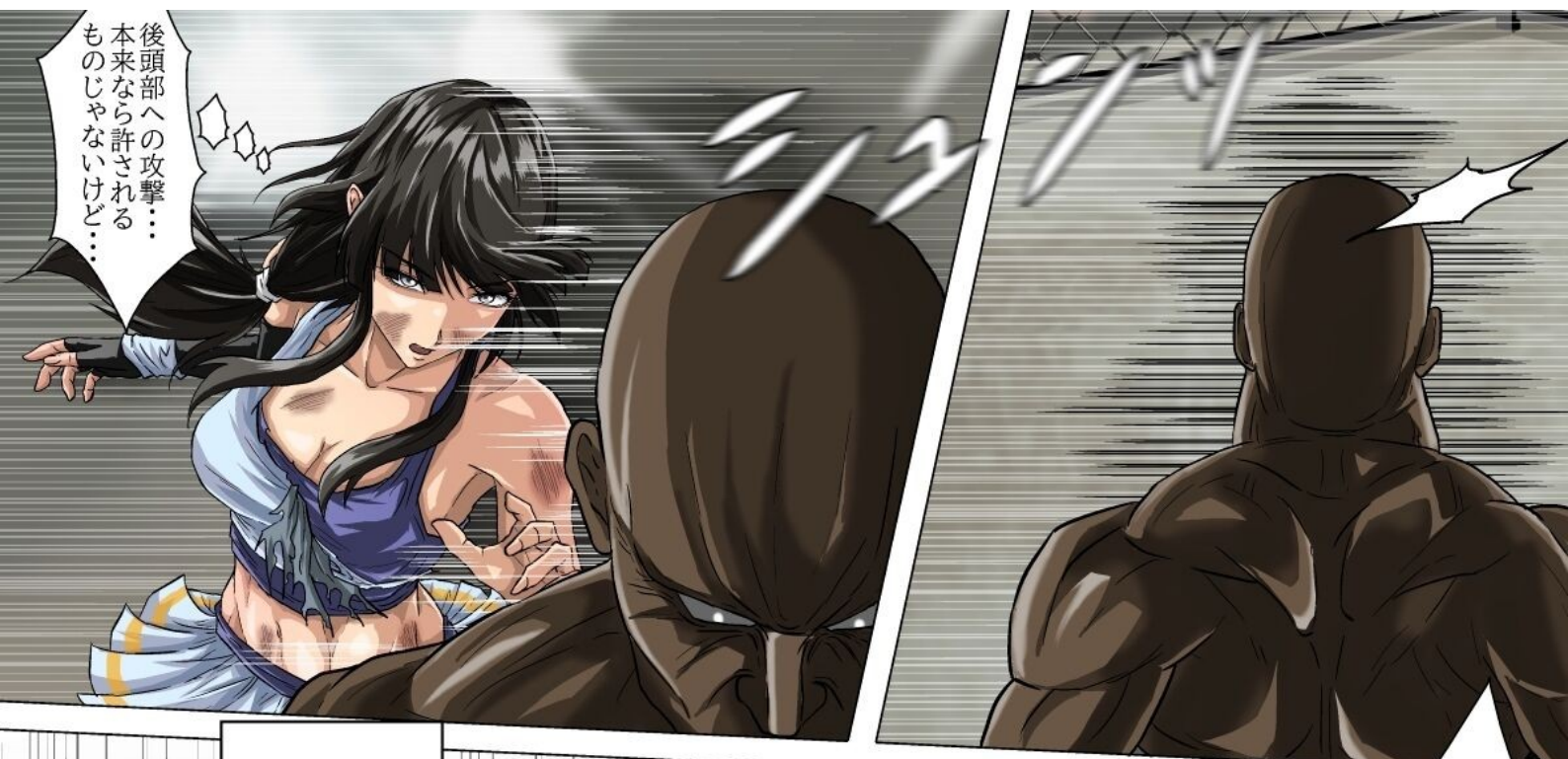
最初から

フルスロットル
全力よ!!

華澄選手
試合開始とともに
一気に突っ込んだっ!!

は…
迅い——っ
!!!





!?



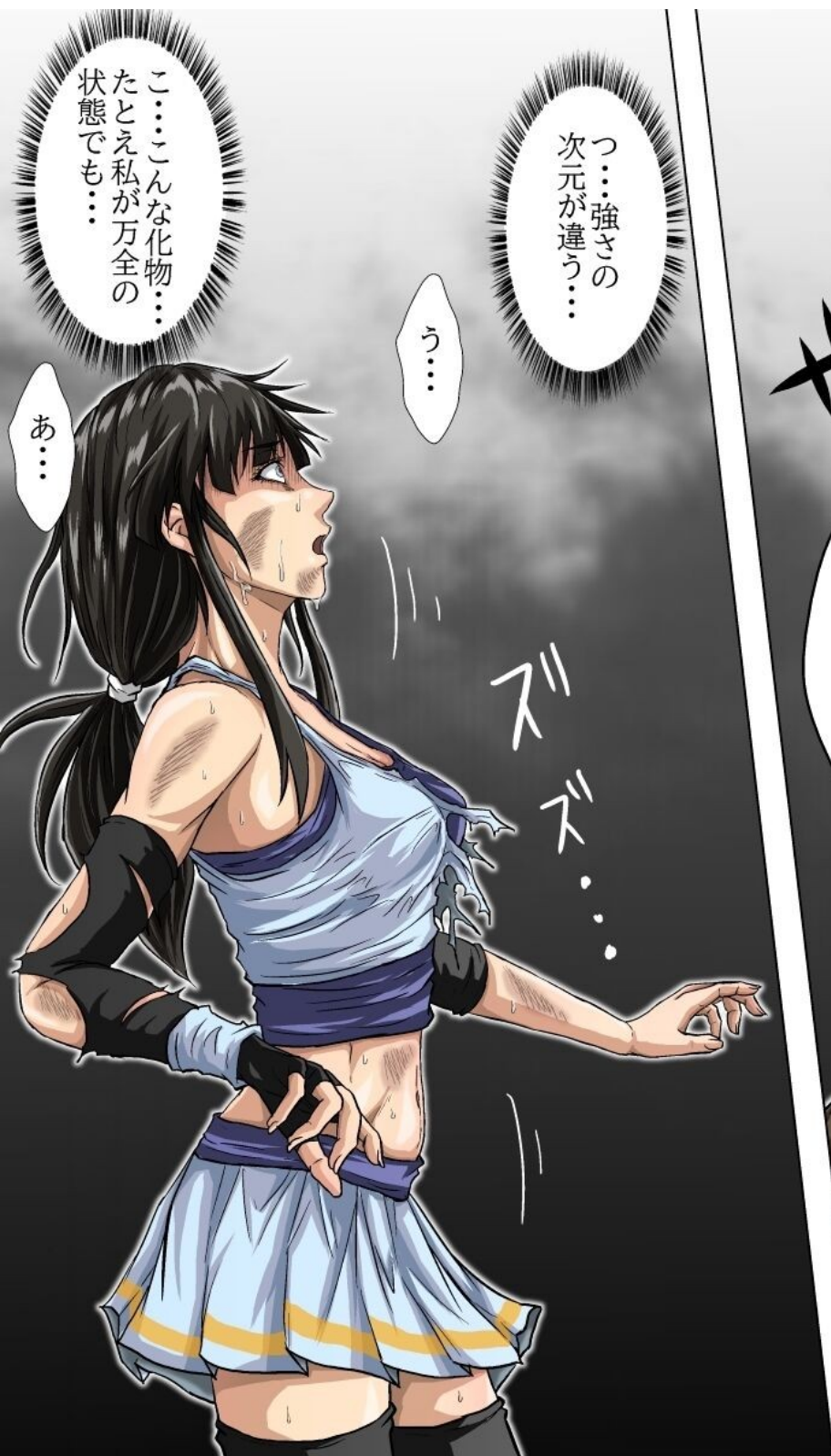
どうした？

な…に…!?

スピード勝負は
貴様の土俵だろう？

……っ





こ...こんな化物...
たとえ私が万全の
状態でも...

つ...強さの
次元が違う...

う...

あ...

ズズ...



「格闘女神」...か...
最強の格闘家だと聞いて
期待していたが...

所詮、雌の域は
出ていないな...



つまらん

勝てな

!?

な：何が起こったのかつ!?
華澄選手が突然膝をついて
崩れ落ちてしまったっ!!

…あえ？



め：女神の美しい顔に
容赦ない一撃が放たれる
っ!!!

ゴキゴキッ





華澄選手の身体が
はじけ飛ぶ——っ
!!!



がっ...はっ...

ガッ...

ビクッ

ビクッ



もう理解しただろう？

貴様ごときでは相手にならん
これ以上続けても無駄だ...



はおおっ!?

…馬鹿がつ…

は…放さないよ…
まだ…終わってないわ…

その身体に刻み込まねば
分らんようだなあっ!!!



うわああああ——っ!!!
メッタ打ちだあ——っ!!!

華澄選手の身体が
激しく踊っている
——っ!!!

ずる

……っ

格闘女神
轟沈——っ
!!!

もういいからっ!!
降参してっ!!

ママっ!!

あんな化物に
勝てるワケないよっ!!





聞こえているか？

ガキも
ああ言っているぞ…

……
しつこい女だ…

ガク

……まだ……

ズン



うっ…
な…内臓が掻き回されて
います…っ!!

やめろっ…

やめろっ…

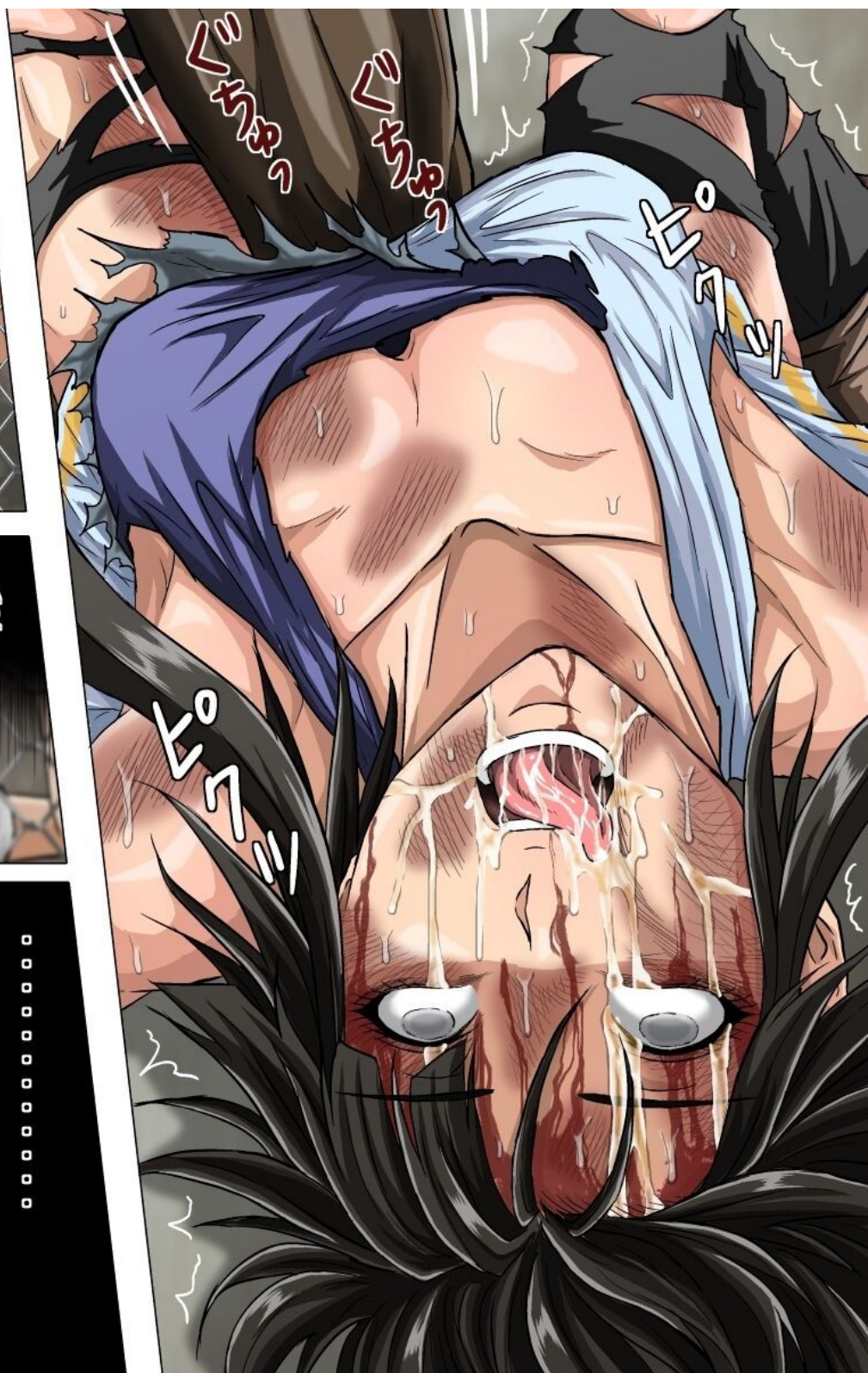
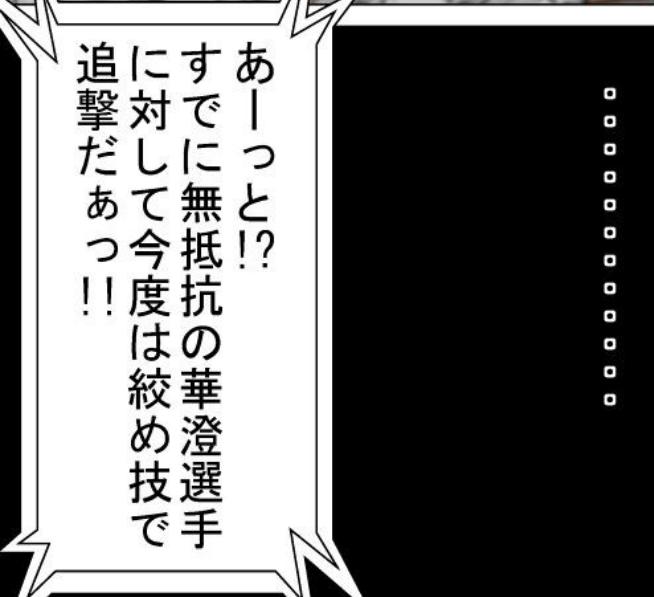
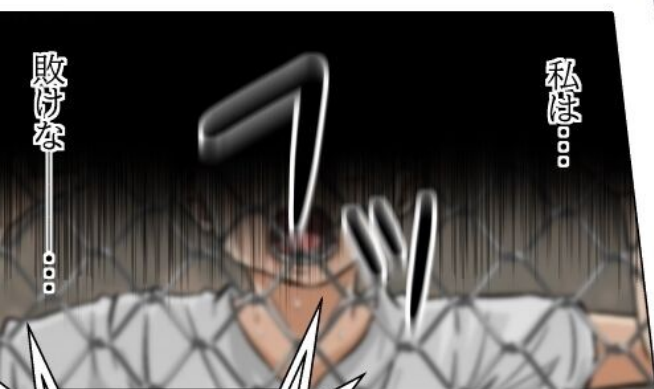
やめろっ…

やめろっ…

やめろっ…

ぐちゃぐちゃぐちゃぐちゃ

やめろっ…



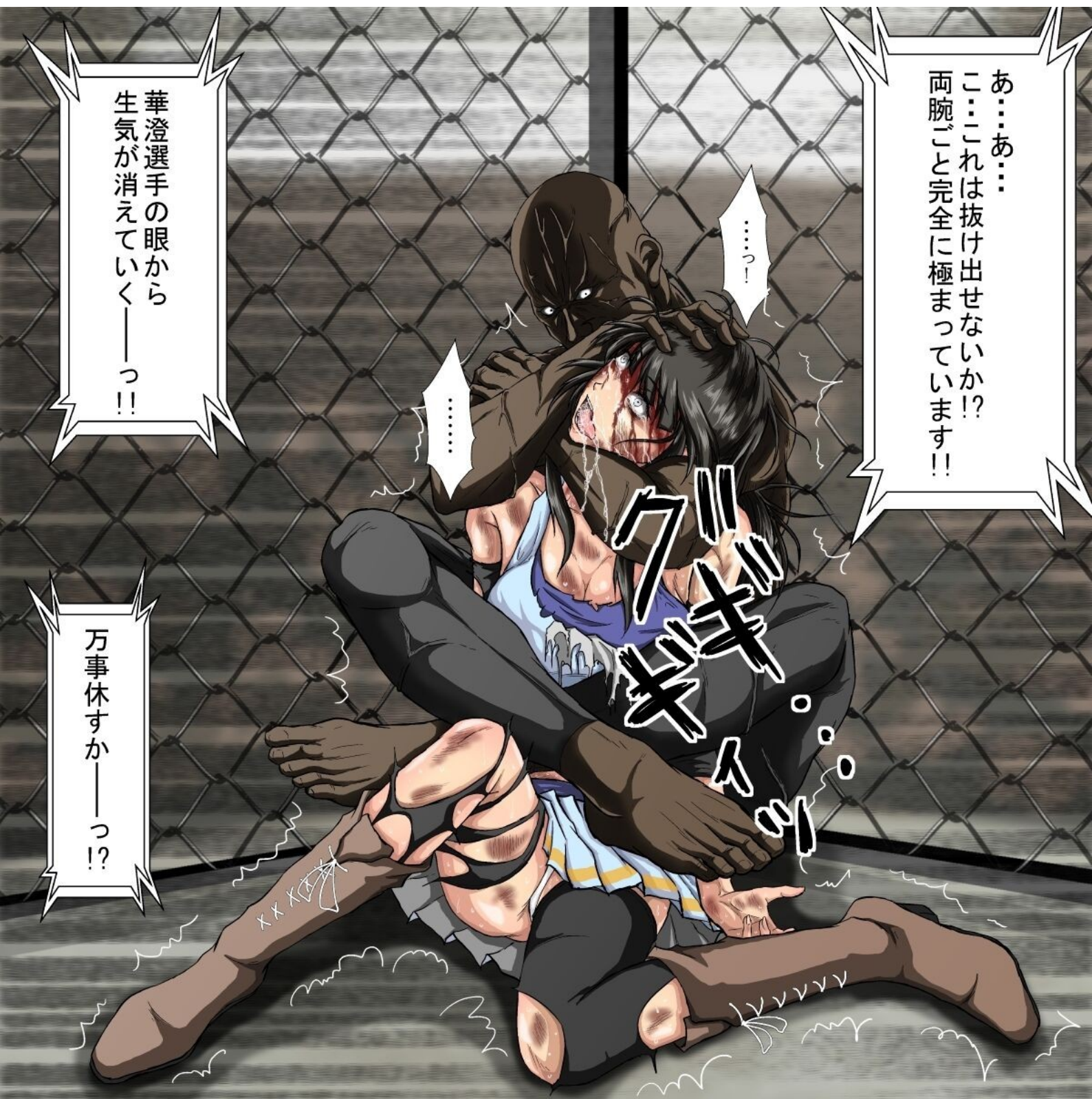
あ……あ……
こ……これは抜け出せないか!?
両腕ごと完全に極まっています!!

こ：これは抜け出せないか!?

—, . . .

華澄選手の眼から
生気が消えていく——っ!!

万事休すか——っ!?



あつ…と…？
ブラッドリィ選手
一旦拘束を解いて…

華澄選手を抱きかかえ…
そしてこの体勢は——っ!?

グ…ウ…っ…

トドメだ…

ニヤリ







私…が…敗け…たら…
あの子は…どうなる
のよっ…!!

…っ!!



あの子は…
ユウは…
私が…

ブル
ブル



守るっ!!



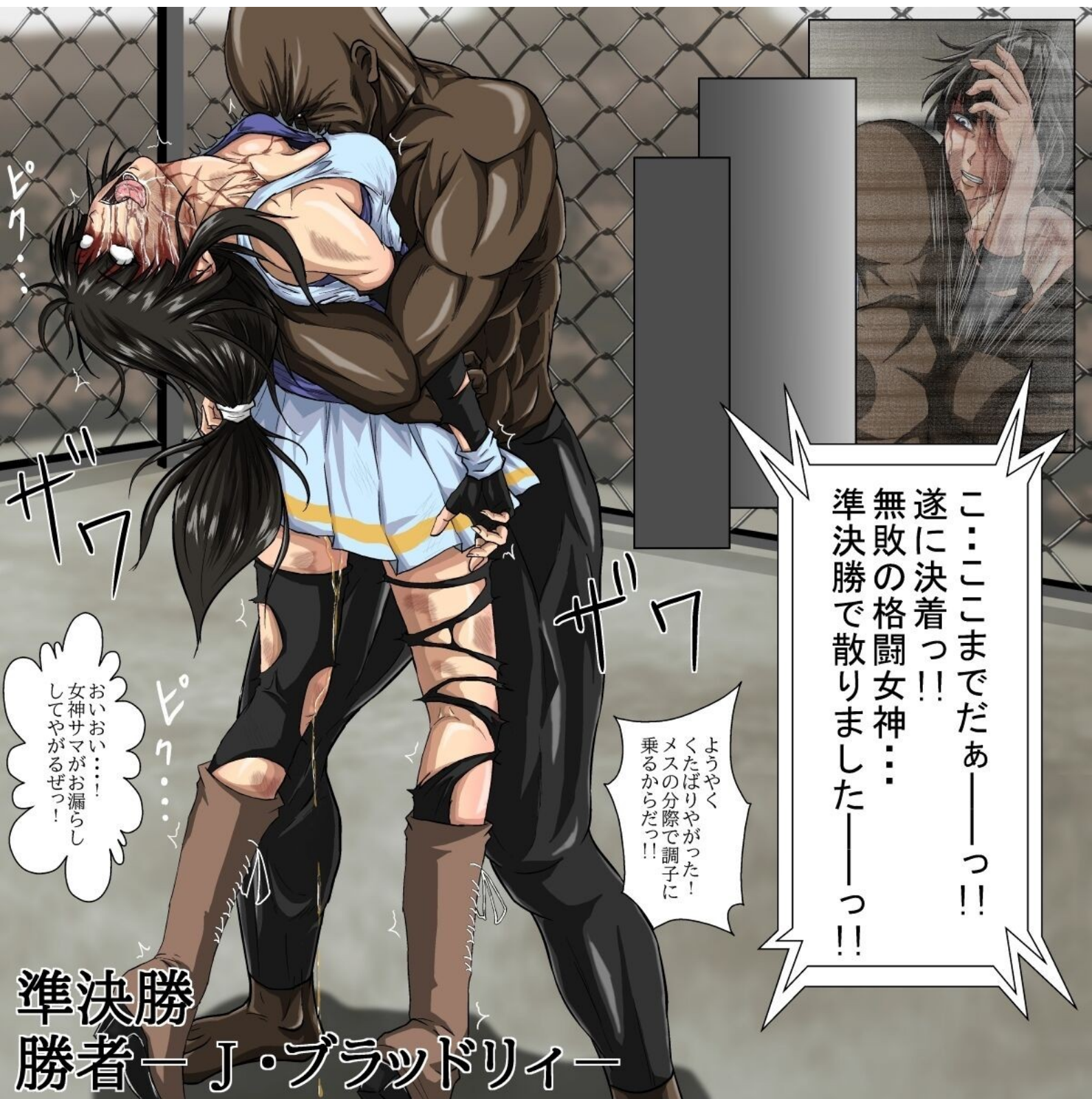
も…限…界…

あ…

あ…

ぜ…全身の骨が
悲鳴を上げているっ…!!

バキッバキッ



こ：ここまでだあ——っ!!
遂に決着っ!!
無敗の格闘女神…
準決勝で散りました——っ!!

ようやく
くたばりやがった!
メスの分際で調子に
乗るからだっ!!

おいおい…!!
女神サマがお漏らし
してやがるぜっ!!

準決勝
勝者ーJ・ブラッドリィー



マ…マ…

う…ああ…



ここじゃ敗ければ
ただのゴミだ

女神だの何だの
おだてられても…

ドサッ



同情するぜ…
貴様も身の振り方を
考えるんだな…

敗者にや容赦ない
扱いが待っている…



ほれ…
母ちゃんだぞ

十分愉しませて
もらった礼だ…
持ってきてやったぞ

グイッ



ごめ…んね…
約…束…したのに…

あなただけでも…
ここから逃げて…っ！

ダメだよ…！
ママを置いていける
わけないよっ…！

心配はいりませんよ…
我々は貴女にペナルティを
課すつもりはありません



確かに貴女は敗北
いたしました……
その戦いぶりは十分に興行に
貢献してくれましたので
不問といたしました……

ただ……実は三回戦の
この男との試合……
判定に異議を唱える
声が多くてね……

あの判定は適正であつた
ということだけ……
今この場で証明して
もらいたいのです……

あ……あなた……
人間じゃないわ……

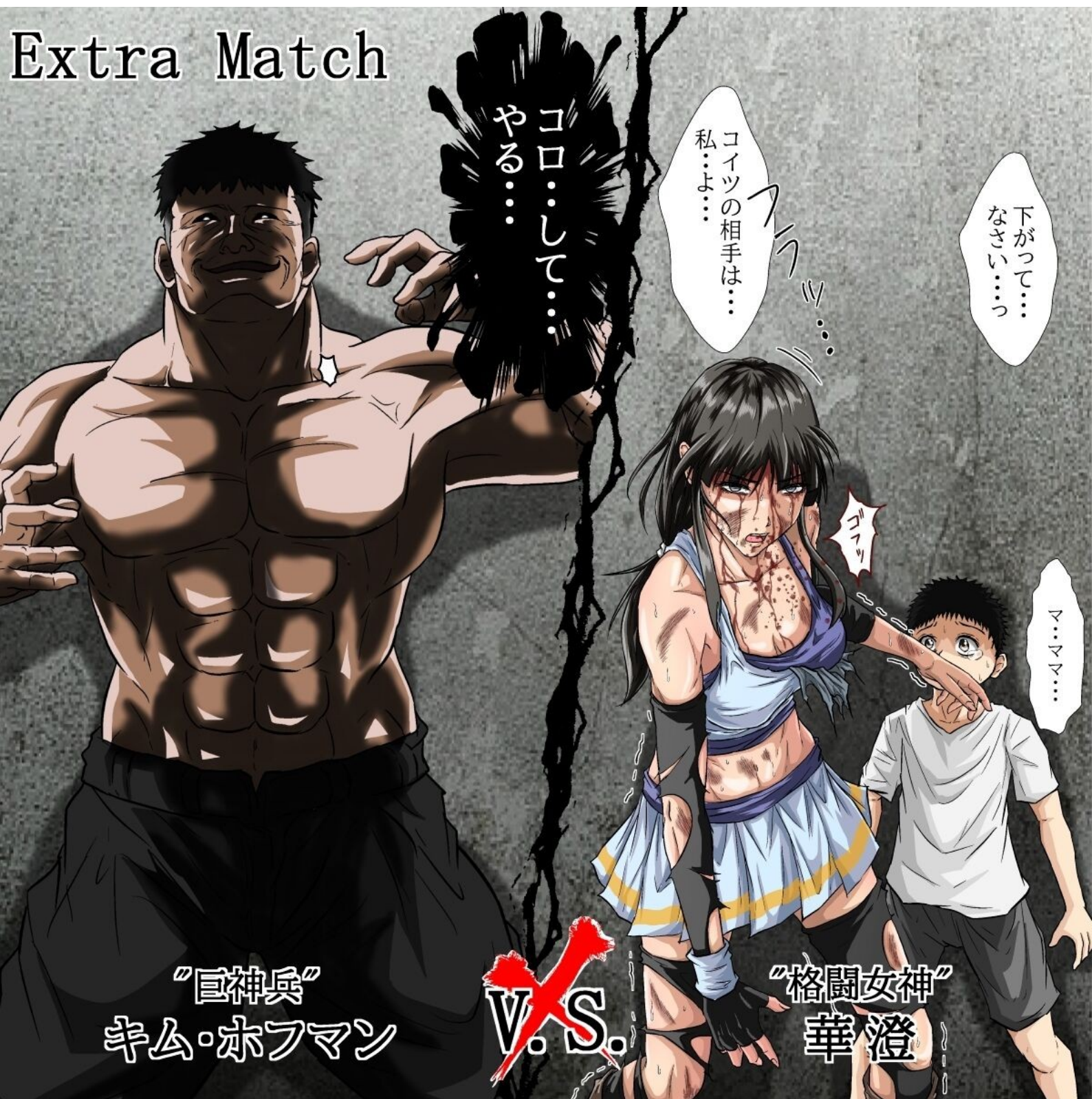




マ：お母さんには
指一本触れさせ
ないぞっ!!

ユ...ユウ...っ

Extra Match





今度は…

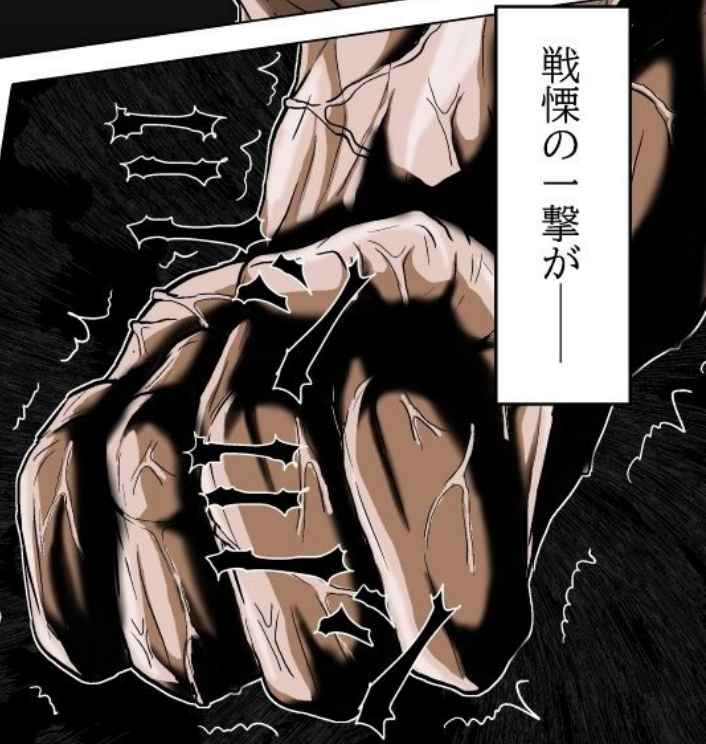
逃がさない…

あれほど死に物狂いで
その攻撃が



待つ…

遂に…



戦慄の一撃が—

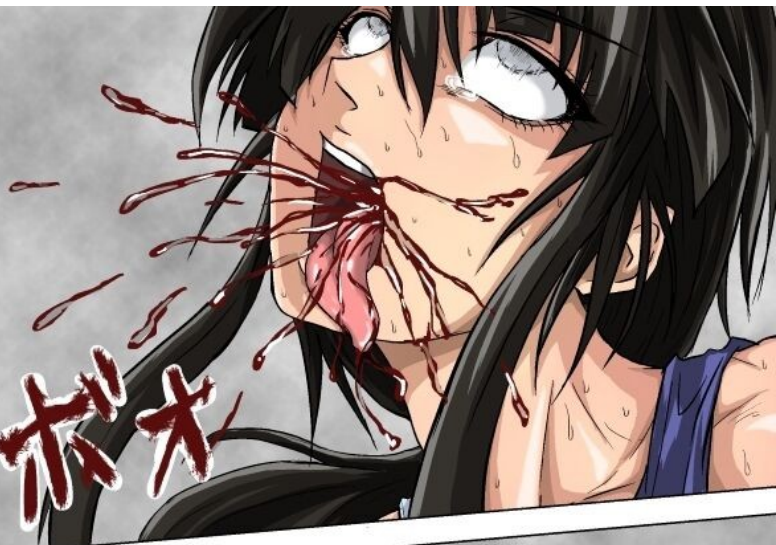
華澄の腹部を貫いた――



薄れゆく意識の中――
華澄は自らの最期を
悟った…

殺…され…る…

ズボォ



ユウ…ごめ…ん…ね…

ヒィ
チャ



そこから先の光景は――

およそ試合と呼べるものではなかった……

ユウはただ……
為す術もなく一方的に
蹴り壊されていく母親の
姿を見ていることしか
出来なかった……



Extra Match

勝者 —キム・ホフマン—
(敗者…死亡…)



その後――

格闘女神の亡骸は再び
闘技場に送られ――

これまで倒してきた
男たちと再度“交える”
こととなるのであった

